

広報



# ごじょうめ

発行／五城目町役場

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100 (代) 印刷／五城目印刷

テレホンサービス



2月17日  
午後8時から  
町長選挙の  
開票を  
速報します。

52局の4141番



赤い屋根、丸太の柱とバルコニーの恋地山荘

(広報紙中にある写真を欲しむ方にはおあげします)

昭和60年

# 2月15日

(毎月1日・15日発行)

# No. 510

## ふるさと散歩

### 恋地山荘

恋地町内を過ぎると、赤い屋根、白い壁、丸太の柱とバルコニーの恋地山荘が見えてきます。地域の人たちの研修、休養施設として、また地域農業振興の拠点として建設され、年々利用者が増えています。

三階建の内部には、トレーニング室、浴室、フアィヤールーム、食堂、会議室、談話室などが機能的に配置されています。敷地内にはテニスコートやゲートボールコートも整備されており、町外からの利用者も目立ってきました。また冬期間は、スキーヤーにも利用されています。

付近一帯は太平洋山県立自然公園の一面でもあり、恋地山荘は、馬場目地区の地域休養施設として利用される一方、観光やレクリエーション施設としての活用も期待されています。

# 青年議会

## 三議員が一般質問 町長自ら答弁にあたる

町内の青年たちが議会形式で政治について学習する五城目町青年議会が、一月二十七日午前九時から役場正庁で開かれました。

五城目町連合青年会（会長・千葉和彦）が主催するこの青年議会は、青年の政治意識の高揚を図ることを目的に毎年開かれており、今年で十八回を数えます。また、青年の意見を町政に反映させる機会ともなっており、町四役をはじめ部室課長が出席し、青年会議員と意見を交換しました。

青年議会議員は、青年会員から選ばれた二十四人で、議長は小玉静夫さん（西野）が務めました。

開会式の後、午前九時半から本会議が開かれ、町長の施政説明、三議員による一般質問が行われました。午後からは関係部室課長を交じえて、総務、文教社会、建設、産業の各委員会が開かれました。

一般質問では宮崎博之さん（町村）が、五城目高校の教育環境整備と杉沢地区の観光開発について質問。また、草皆義彦さん（帝釈寺）は、青年会館の建設と学校環境の整備について、女性議員の館岡つぎ子さん（中高崎）は、高齢化社会への対応とスクールバス（馬場目線）の必要性について町当局の意見を求めました。これに対し町長自らが答弁にあたりました。その主な内容は次のとおりです。

### 町長の答弁から

五城目高校の教育環境整備  
町では議会、教育委員会と

一体になって、校舎の西野台への移転、環境の整備など、五城目高校発展のため及ばずながらお力添えをしてまいりました。

先生方に対しては、本町の状況や施設などを理解していただくための町内巡りや、中学校の先生方との交流会を数年前から実施しています。昨年は、学校音楽祭を開いたときに、五城目高校のブラスパンド部のみなさんにも参加をお願いし、町内の小中学生と交流を深めていただきました。

また、家庭の都合で学資に困っている生徒には、無利子で奨学金を援助しています。郡内の町村が協力して、電気科やコンピューター操作を専攻する学科などを創設したらどうかという提案、また弓道部の強化、水泳部の設置、学園環境の整備などの提案がありました。学校側とよく

協議し、できるものは六十年  
度からでも取り上げていき  
たいと思います。

### 杉沢地区の観光開発

杉沢地区の観光開発について、安全対策、案内板の設置、観光客のゴミ処理、アスレチック施設の建設、秋まつりの開催など、いろいろなご提案をいただき大変参考になりました。議会とよく相談いたしまして逐次取り上げていきたいと思ひます。

### 青年会館の建設

今年に国際青年年であり、私も青年会の先輩として、青年会館建設をぜひ実現させた  
いものだと考えています。

いろいろな事業に対する町の補助は、二分の一くらいが限度で、他の補助事業で取り上げるにしても一割から一割五分程度です。募金活動に入られるそうですが、全町の青年問題研究会を開ける規模ということでもあり、経済的基盤の弱いみな様方においては、大変ご苦労されると思います。たとえ建物が完成したとしても、自主運営するからには、運営費、事務費、あるいは人件費が必要です。

運営方法など建設後のことも含めた建設計画の原案をもっておこしいただきたいと思ひます。二十一世紀を背負ってたつ若い方々のことでもあり、議会とも話し合ひまして、できる限りご協力を申し上げます。学校環境の整備

学校環境の整備についてで  
すが、学校の統合問題は、複  
式学級を解消してほしいとい  
う要請から起こった訳で、ご  
指摘のように学校規模が小さ  
いから悪い、大きいから良い  
ということとは別問題です。

複式学級でもこの程度まで  
は辛抱できる、こうなれば辛  
抱できないという一線が問題  
ではないかと、私は考えてい  
ます。

将来を担う子供さんのこと  
でありますので、地域の方々  
とよく話し合せて、結論をだ  
さなければならぬと思ひて  
います。

### 高齢化社会への対応

現在、町では五名のホーム  
ヘルパーが対象家庭を回って  
います。不足ということも考  
えられるので、県当局に働き  
かけるなり、町単独で借置す  
るところを前提に、その  
必要性をさっそく調査させ  
たいと思ひます。

寝たきり老人などの移動風  
呂については、以前、町でも  
実施するということが調査し  
ています。しかし、当時は希  
望する人が少なく、他町村の  
状況を見てからということに  
保留した経緯があります。

高齢化社会になりつつあり  
ます。もう一度調査し、実施  
の可否を検討したいと思ひま  
す。

なお、町では特別養護老人  
ホームの建設を検討中ですが  
で、この件を勘案しながら結  
論をだしたいと思ひます。



ドライバーの  
みなさん  
安全運転を  
お願いします  
交通安全

これに関連して、健康増進  
という面から、児童、生徒に  
歩くことを勧めたいと考えて  
います。馬場目川堤防のラン  
ニングロードのほかに、農道  
などを利用して通学路的な道  
路を整備するなどして、近い  
ところは歩いて通学できる  
ようにしたいと考えています。

役場正庁で開かれた本会議



第18回五城目町青年議会

交通災害共済・不慮の災害共済

家族そろって  
加入しましょう

「交通災害共済」に新たに「不慮の災害共済」が加わりました。交通事故はもちろん作業中の事故から自然災害まで、共済金の支払いの対象になります。

交通災害共済と不慮の災害共済は、別々のものですので、二つ同時に加入する方法をおすすめします。

この二つの共済制度は、県内八市六十カ町村の住民がお互いの助け合いによって、事故や災害の被災者を救済しようというものです。

秋田県市町村交通災害等共済組合では、これまでの交通災害共済に加えて、みなさんから要望のあった「不慮の災害共済制度」も始めました。これまで道路上でなかったため交通事故と認められなかった各種の車両事故、また台風、地震などによる天災、さらに火災、農林漁業をはじめ、労

働中の事故、レクリエーション、スポーツ中の事故などグーンと対象範囲が拡大されました。もちろんこれまでの交通災害共済同様、不慮の災害共済にも「奨学奨護金制度」が付いています。

交通災害共済または不慮の災害共済に加入しているお父さん、お母さんのいずれかが交通事故または不慮の事故により死亡したり、重度障害に

道路上で自動車、バイク、自転車、路面電車、バス等に乘っていて衝突、接触、転落、転覆した事故。また歩行中にこれらの乗物にはねられたりひかれたりした場合をいいます。

▽不慮の事故

道路上でなかったため交通事故とならなかった自動車等による事故、農林漁業中の事故、工場内での作業事故、土木作業中の事故、船舶、航空機による事故、地震、落雷、火災、台風等による災害、海水浴などレクリエーション、スポーツ中の事故、山菜取りなど入山中の事故などをいいます。

奨学奨護金制度とは：

交通災害共済または不慮の災害共済に加入しているお父さん、お母さんのいずれかが交通事故または不慮の事故により死亡したり、重度障害に

交通災害共済の掛金 年額1人300円  
+  
不慮の災害共済掛金 年額1人300円  
↓  
「交通災害共済」と「不慮の災害共済」の2つの共済制度に加入する場合、掛金額は1人年額600円となります。

交通災害共済

1	死亡	1,000,000円
2	自賠法に定める第1級の障害	800,000円
3	6月以上の治療期間を要する傷害	160,000円
4	5月以上	100,000円
5	4月以上	80,000円
6	3月以上	60,000円
7	2月以上	35,000円
8	1月以上	24,000円
9	1週間以上	12,000円

※治療期間については1週間に1日の実治療日数を要します

不慮の災害共済

1	死亡	1,000,000円
2	自賠法に定める第1級の障害	800,000円

- 交通災害共済の場合、治療に要した入院・通院期間によって上記の共済金をお支払いいたします。
- 不慮の災害共済による共済金は1等級(死亡)・2等級(重度障害)をお支払いいたします。

該当したりしたとき、その遺児などに対し、幼稚園(保育所)から高校卒業までの十四年間にわたって遺児など一人につき月額四千円の奨学奨護金が支払われます。

共済金の支払制限

酒気帯運転、無免許運転、自殺、故意、食中毒、闘争など暴力行為によるもの、その他法令に違反し重大な過失が

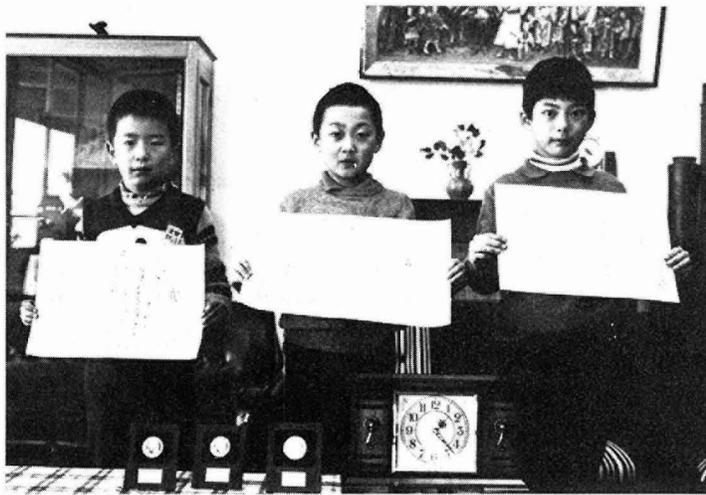
あったと認められるもの場合、共済金の一部または全部について支払われないことがあります。

共済掛金額は一つの共済につき一人年額わずか三百円。共済掛金額は、交通災害共済、不慮の災害共済それぞれ一人年額三百円です。この二つの共済制度に加入する場合は合わせて六百円になります。

年度中いつでも役場住民課で加入申し込みを受け付けていますが、途中から加入しても掛金額は同じです。

共済期間は：四月一日から翌年三月三十一日まで。四月一日以後に入した方は、申し込みをした日の翌日から三月三十一日までとなります。

表彰



時計や楯など副賞を前に(左から)渡部君、松橋君、武田君

全国児童生徒作品コンクール  
五小から三人が入選

このほど、全国児童生徒作品コンクール都道府県審査委員会において、五城目小学校の生徒三人が優秀な成績を納めました。

- お名前は次のとおりです。
- ▽特選 松橋 洋(三年)
  - ▽入選 渡部 亮(三年)
  - 武田真一(三年)

歯科保健図画・ポスター  
石川さん一位に入賞

県教育委員会が行った歯科保健図画・ポスターコンクールで、杉沢小学校四年の石川望美さんの作品が高学年の部一位に入賞しました。

# カメラレポート



## スノーチューブ登場

### 第8回子どもの雪まつり

第8回子どもの雪まつりは、2月3日、恋地スキー場で町内の子供たちやその父兄など1500人が参加して開かれました。

今年は雪が少なく、雪上車乗りは中止になりましたが、綱引き、みかんひろい、もちつき大会などのほかに、新たにスノーチューブを使ったボビー大会が行われました。子供たちを乗せたスノーチューブは、斜面に設けられたコースを、横向きになったり後向きになったりしながら滑っていました。



軽体操の実技指導する千葉教授（左）



お母さんといっしょのスノーチューブ

## 千葉教授が実技の指導

### 第8回月例文化経済懇話会

日本体育大学教授の千葉吟子氏による軽体操の実技指導が、1月25日、広域体育館で行われました。指導を受けたのは、体育指導員など町内の体育関係者約30人。

千葉氏は、第8回月例文化経済懇話会の講師として来町したもので、この後、役場正庁で「余暇社会とスポーツレクリエーション」と題して講演しました。

## お知らせ



所得税の確定申告  
開始 2月16日

**福祉医療費受給者証  
該当者は交付手続きを**

全国建設工業国保、全国左官タイル塗装業国保、全国板金業国保、東京建設職能国保の組合員本人に対する給付率が、昭和五十九年十二月一日から変更（十割→九割）されました。これに伴い四国保組合の組合員本人については、昭和五十九年十二月診療分から福祉医療の支給が開始されます。

身障手帳一級から六級までの所持者で、この四国保組合の本人に該当する人は、二月二十八日までに福祉医療費受給者証の交付手続きをしてください。問い合わせは、役場保健衛生課へお願いします。

**農地流動化促進のため  
相談室を開設**

農業委員会では、農業の生産性向上と農業所得の増大を図るため、農用地確保・有効利用促進強化運動を行っています。

この運動は、利用権設定面積をふやし、農地の流動化を促進するためのものです。

のため、十一月から三月の五カ月間を「農地流動化促進強化月間」と定め、農業委員会に農地流動化相談室を開設して、指導相談にあたっています。お気軽にご相談ください。

### 沼田地区

#### 換地計画書を縦覧

土地改良事業換地計画書の写しを、規定に基づき次のとおり縦覧に供しています。

▽縦覧書類 土地改良事業（沼田地区）換地計画書の写し

▽縦覧期間 二月六日から三月一日まで

▽縦覧場所 役場農村整備課

町工事指名願い  
受付期限は3月31日

町では、昭和六十年年度の町施行工事参加指名願いを受け付けます。

▽受付期間 三月一日から三月三十一日まで

▽受付場所 役場建設課

※申請書用紙は五城目建設業協会（☎5219090）にあります。

#### 南秋スキー大会

17日・恋地スキー場で

▽日時 二月十七日（日）午前九時半～午後三時

▽場所 恋地スキー場

▽問い合わせ先 五城目スキークラブ（伊藤英紀☎5212468）

# 非行について意見交換

## PTA 研究集会

第16回五城目町PTA研究集会が、1月27日午前9時半から町民センターで、町内の保育園(所)、幼稚園児の保護者、小中学校のPTA会員など約200人が参加して開かれました。

今回は、少年の非行問題を取りあげ、映画「非行少年」を見た後、幼児、小学校、中学校ごとに分かれて意見を交換しました。

また、秋田市立中央図書館明徳館長の佐藤嘉子氏が、子供の幸福と健全育成について講演しました。



運動公園側の建物から解体が始まりました

# 始まった旧庁舎の解体

## 業者が無償で引き受ける

役場旧庁舎の解体作業が、2月6日から始まりました。2月末までには、住民課や税務課などが置かれていた執務室を残して全部解体されます。選挙管理委員会などの部屋があった川端側の建物は、町長選挙の投票所になっているため選挙後に解体されます。

残った執務室は、除雪車など建設機械の格納庫、運転手の控え所、水防倉庫に改造して再利用される計画です。

解体経費は、約370万円と見積られていましたが、解体した資材を提供してほしいという業者が、無償で引き受けてくれました。



全体会で各分散会の意見内容を報告

# お知らせ

## 国の進学ローン 融資を受け付け中

国民金融公庫では、今年四月に進学される方とその父兄を対象に、「国の進学ローン」の申し込みを受け付けています。

▽融資対象 高校、大学等に進学するための資金を必要とする方。ただし、収入には六百万円以内(事業所得者は四百四十万円以内)の制限があります。

▽融資金額 五十万円以内  
▽融資期間 高校は三年以内、大学は四年以内。

▽利率 年七・六％  
▽返済方法 毎月元利均等返済。ボーナス月(一月と七月)の増額返済を併用できます。

▽問い合わせ先  
国民金融公庫秋田支店  
電話3215641

## 水泳バッチテスト 申し込みはプールへ

町教育委員会主催で水泳バッチテストが行われます。  
▽日時 二月二十四日(日)  
午前十時から

▽会場 温水プール  
▽料金  
・入場料 町内11小人百円・大人二百円 町外11小人二百円・大人四百円

・認定料(合格者のみ) 一級1三級1四百円(認定証、バッチ代)、四級1六級1

百円(認定証代)  
▽テスト内容  
・一級:自由形、平泳ぎ、背泳ぎ各一〇〇mの合計タイム五分以内  
・二級:自由形、平泳ぎ、背泳ぎ各五〇mの合計タイム三分以内  
・三級:自由形、平泳ぎ、背泳ぎ各二五mの合計タイム一分三〇秒以内  
・四級:自由形(得意な種目)五〇m一分以内  
・五級:自由形(得意な種目)二五m二五秒以内  
・六級:自由形(得意な種目)二五m四〇秒以内  
▽申し込み締め切り 二月二十一日(木)  
▽申し込み・問い合わせ先 温水プール 電話5214411

## 全県ゲートボール大会 参加チームを募集

雄和町サイクリングターミナルオープン記念の全県ゲートボール大会が、雄和町などの主催で行われます。予選リーグは四月二十二日から始まり、会場は県立中央公園スポーツゾーン陸上競技場。

▽参加資格 六十歳以上(男女混合も可)  
▽チーム編成 監督一人、選手七人以内。

▽参加料 一チーム五千元  
▽申し込み期限 三月二十日  
▽申し込み・問い合わせ先 雄和町役場企画課内・大会事務局 電話8612111



献血前の検査を受ける五高生のみなさん

### 卒業記念にと献血

#### 五高生のみなさんが協力

今年度6回目の献血が、2月1日、五城目高校前で行われ、高校生のみなさん90人が協力してくれました。3年生のみなさんは「卒業記念と思って献血しました」と話していました。

また、秋田中央交通(株)や農協のみなさんも献血にかけつけてくれました。



献血ありがとうございます  
ごじょうめ

二月一日、五城目高校前で行われた献血に、協力してくださいました方のお名前は次のとおりです。

(敬称略、数字は献血回数)  
石井久左エ門6 柴田晴美2  
猿田 恵 1 佐藤陽子 1  
金野盛規 1 伊藤 匡 3  
工藤茂幸 1 小玉則男 11  
渡辺英三 10 越高勝也 22  
石井洋一 3 長谷川義孝9  
小野英悦 2 佐々木春美1  
伊藤真理子 1 土橋真貴子 1

伊藤由紀 1 金野光子 1  
工藤智恵美 2 野村恵子 1  
小玉博樹 3 齊藤 薫 3  
加藤容子 3 大石定祐 10  
佐藤和久 2 近藤由香里 1  
小林真美 2 原田 司 2  
齊藤由紀子 1 越高直人 8  
伊藤寿女 1 三浦千穂 1  
松橋道正 12 泉谷典生 1  
小玉多鶴子 1 鳥井 寿 5  
館岡則子 1 藤井広美 1  
伊藤貞子 2 猿田悦雄 19  
佐藤牧子 1 安田武博 1  
伊藤恵子 1 阿部勇人 1  
佐藤菜穂子 4 齊藤涼子 2  
安田由美子 1 佐藤晴美 1  
石川尚子 1 館岡恵美 1  
佐藤恵美 1 半田尚美 3  
渡辺益光 1 長谷川広之 1  
鈴木 実 1 細田幸子 1  
石川益子 1 小玉洋子 1  
石川真美子 2 鈴木かおる 1

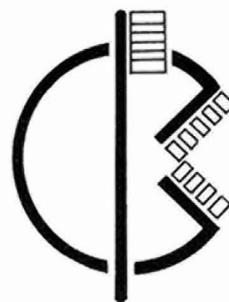
一月十四日、町内五カ所を  
畑沢富士子 1 佐伯香織 1  
根田由佳 1 佐々木郁子 1  
築地龍志 1 島山ひとみ 1  
佐々木美和子 1 伊藤郷子 1  
伊藤忠志 4 阿部 浩 3  
柴田 学 3 伊藤 勉 3  
小林新一 1 佐々木博文 2  
小野 誠 3 大石和浩 2  
小林立正 3 石川由美子 2  
小玉真紀子 3 菅原由美子 4  
越高エリ子 3 瀬戸美和子 2  
内海綾子 2 伊藤恵子 2  
安田玲子 3 島山里美 3  
伊藤優美子 2 小玉幸子 3  
出雲あゆみ 2 加賀谷智子 3  
金野勝子 3 小松成幸 3  
鷺谷美代子 3 鈴木美博 1  
鈴木 寿 1 伊藤 司 3  
土橋敦子 1 鈴木晴美 1  
伊藤美和子 1 小玉一子 2  
石川晃子 5

巡回して行われた献血に、協力してくださいました方のお名前は次のとおりです。  
(敬称略、数字は献血回数)  
笹村芳夫 17 佐藤貴子 10  
八柳 博 17 佐々木義春 7  
児玉 泰 20 猿田 仁 9  
小熊信男 36 伊藤武次 14  
山田広美 11 勝田重行 46  
茂木二三男 11 北嶋正千代 27  
工藤蓮子 5 伊藤百合子 17  
小林保子 5 伊藤 清 17  
佐藤信也 15 角間崎栄樹 12  
石井英夫 20 児玉 昇 23  
伊藤彦磨呂 15 小田嶋隆一 5  
館岡与二郎 41 越高孝子 4  
石井千秋 1 谷地治夫 8  
川村信啓 5 館岡清耕 10  
館岡 敦 20 小玉英己 13  
島山隆博 16 猿田俊彦 13  
佐々木久米雄 21 小玉一志 7  
小林 勉 3 石井 勇 23  
石井五兵衛 11 小玉利春 11  
石井修子 2 一関マミ子 11  
金野正志 7 佐藤久光 12  
猿田和子 16 伊藤富喜子 8  
館岡鉄己 2 本間鈞之助 3  
石井弘子 4 沢田石三男 9  
田中 稔 6 石井六三 3  
一関武彦 4 小玉孝一 46  
長谷川国夫 10 小畑武博 16  
鶴木孝博 4 太田栄悦 31  
遠藤春治 7 栗山典子 8  
石井 恵 26 嶋崎喜代光 14  
佐藤与志美 18 石井博嗣 19  
宮腰精治 7 児玉英一 17  
館岡正美 30 安田善朝 8  
安藤 孝 14 深谷高穂 2  
千田賢悦 4 九島紀義 5  
渡辺鉄男 46 後藤幸雄 4  
煙山誠次 7

## 歯の健康シリーズ

No.22

### ブラッシング③



(シンボルマーク 応募作品から)  
五城目第一中学校二年 佐藤 雅 広

ブラッシングの方法は百人百様

歯ならびは一人ひとり違います。

磨いた効果がでるように磨くためには、自分の歯ならびに合った磨き方をしなければなりません。

毛先を使うという原則にしたがって、歯ブラシを使いこなします。

定期診査  
定期診査はなんともなく受けるものです。

自分で行くようになります。定期診査は、むし歯や歯槽膿漏の早期発見に必要です。そして早期治療に役立ちます。

しかし、もっと大切なことは、悪くなった原因である磨き方の欠点をみつけてもらい、それを改める手助けをしてもらうことです。

歯ブラシ  
歯ブラシはまっすぐな単純な形の方が、口の中全体に届かせるのに便利です。

どの場所を磨くにも同じ程度の使いこなしで磨くことができます。毛がすぐ開くのは押さえ過ぎの使い方が原因です。歯ブラシが弱いからではありません。力を入れ過ぎるとかえって磨けません。軽い力でもブラシの取れる実験を自分の口で行ない、力加減を心得てください。

ブクブクうがい役目  
ブクブクうがいは歯磨きの代わりに必要ありません。食べかすの大きな塊や、ブラシの原料になる砂糖分を少なくするのに役立つ程度です。

親と子の健康な歯づくり  
運動推進委員会  
養護部会

# みんなの広場

## 東西ヨーロッパ印象記③

館越 齊藤喜代治

スイスの農村風景



(4) スイス  
高原の国スイス、農業の指導者は全て実習を現場で体験する制度はすばらしい。日本の農政を司どるためには現場実習を義務づけるべきである。世界の観光地ユングフラウ。高原に牛を飼う農家の風景とマッチしてなんとも雄大である。観光農業の代表的な存在で

あり、力の入れようも納得できる。  
(5) フランス  
EC農業の約三〇%を占めるフランス農業、ランギス市場の規模の大きさにその力を見たような気がする。古代文明があふれ、新しさに調和して実にすばらしい雰囲気を感じます。建

物は石造りで三百年余り、彫刻のすごさ、日本の木造家屋もよいが、ここでは圧倒される壮大さを感じる。

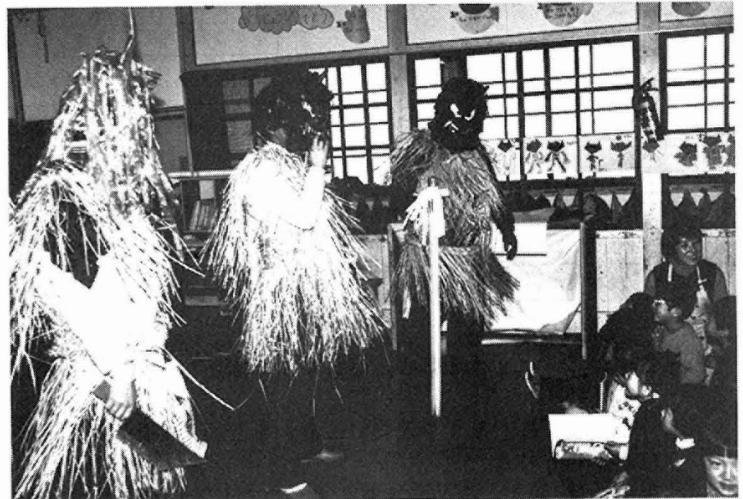
十六日間、東西ヨーロッパ七カ国の表面だけを見てきたわけで、本当の姿を見ないで言うのもどうかと思うが、各国に比して日本は実にぜいたくである。このぜいたくが、将来の日本の平和と豊かさを脅かす大きな原因になるのではないかと不安をかくしきれない。

食べ物があふれ、ぜいたくな食生活の裏には、ほとんどの食糧を外国から輸入する日本の姿がある。生きる命を外国に預けているも同然の日本の食糧政策もさることながら、我々一人ひとりが関心を持って真剣に考えなければならぬ問題であり、資源がないことの恐ろしさを感じすべきである。

さらに恐ろしいことは、我々が本当の姿を見失うことであり、改善への意欲と討論をなくすることである……と改めて思い知らされた研修でもあった。

最後に、今回の海外研修に当たり町長はじめ多数の関係各位の温かいご理解、ご援助に心から感謝申しあげ報告の一端とさせていただきます。

(完)



馬場目保育所を訪れた「なまはげ」

### 「なまはげ」からプレゼント

#### 中村27年会のみなさんが粉装

「中村27年会」(会長、小玉正行)のみなさんが、馬場目保育所の子供たちに「ぬり絵帳」をプレゼントしました。

一月三十一日、小玉会長と二人の会員が「なまはげ」の粉装で保育所を訪れると、子供たちはビックリ。それでも一人ひとりに「ぬり絵帳」が手渡されると打ち解け、「泣かない」「なんでも食べる」などと約束していました。

「中村27年会」は、昭和二十七年生まれの人たちの会で、一昨年から大みそかの晩、「なまはげ」の粉装で同町内の小学生のいる家庭をまわり無病息災を祈願しています。今回のプレゼントは、その時にいただいたお金で用意したものです。

## 町内の話題

# 我が村の落書

畠山 鶴松

(37)



我が村のナマハゲの唱えこと

(ハアー)

あけの方から七福神が舞いこんだ  
舞いこんだ

ナマハゲ ハゲタカハゲタカヨ  
包丁コ磨ゲタカ磨ゲタカヨ

悪魔払いに舞いこんだ

ダンジャクワラシガエニヤカヨ  
鼻タラシワラシエニヤカヨ

(ハアー)

ナマハゲハゲタカハゲタカヨ  
アジキコ煮エタカ 煮エタカヨ

包丁コ磨ゲタカ磨ゲタカヨ  
ナモミコハゲニヤバハイデヤル

ハダドサアジキコツケテヤル  
(ハアー)

悪魔払いに舞いこんだ

悪魔払いに舞いこんだ

## 鳥追の歌

朝鳥ホイホイ 夜鳥ホイホイ

長者殿のかくつさ鳥一羽

おりだホヤイロ ホヤロ

鳥コ鳥コ ナンシニオレダ

腹へてオレダ 腹へたら田作レ

田作レバヨゴレル

ヨゴレタラ川サイテ洗へ

洗へバ流レル

流レダラヨシノ葉サタンゴカレ

タンゴカレバ 手キレル

手キレダラ蓬ギカンデ ツケレ

アトコニヤデケドージャ

ケドジャ

ホヤロ ホヤロ

## 3月ごみ収集日程表

### 「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	4日・7日・11日・14日・18日 25日・28日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	1日・5日・8日・12日・15日 19日・22日・26日・29日 火・金
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	2日・6日・9日・13日・16日 20日・23日・27日・30日 水・土

### 「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	9日・第2土	23日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	8日・第2金	22日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	14日・第2木	28日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	13日・第2水	27日・第4水
大川(1区~4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	12日・第2火	26日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	11日・第2月	25日・第4月

注意・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。  
 ・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。  
 ・乾電池は、粗大ごみの時収集しますので混同しないでください。  
 ・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。

五城目町清掃センター TEL 52-9904



森山荘に  
寄せられた善意

(敬称略)

・十二月二十四日  
文化祭バザー収益金八千七百円  
五城目第一中学校

もち 八キロ  
今町 坂谷市右エ門

・十二月二十五日  
サイダー 一ケース  
五城目町食肉組合

・十二月三十一日  
うどん 五十個

上樋口 猿田源三郎  
そば 五十個  
大川 伊藤金千加

・一月一日  
紅白もち 八キロ

みかん 一箱  
八郎潟町のんき会



預善意銀行  
(敬称略)

・一月五日  
一万六千円

秋田相互銀行 三浦景  
(報労金を寄付したものを)

・一月十日  
一万五千元

谷地中 佐藤金一郎  
(亡父金五郎様の香典返しとして)



善意

(敬称略)

▽雀館児童館へ寄贈  
雑誌 二十冊

▽大川小学校へ寄贈  
ぞうきん 百枚

大川一区 小熊ミチ